

# KX-H3V2型 メンテナンス説明書



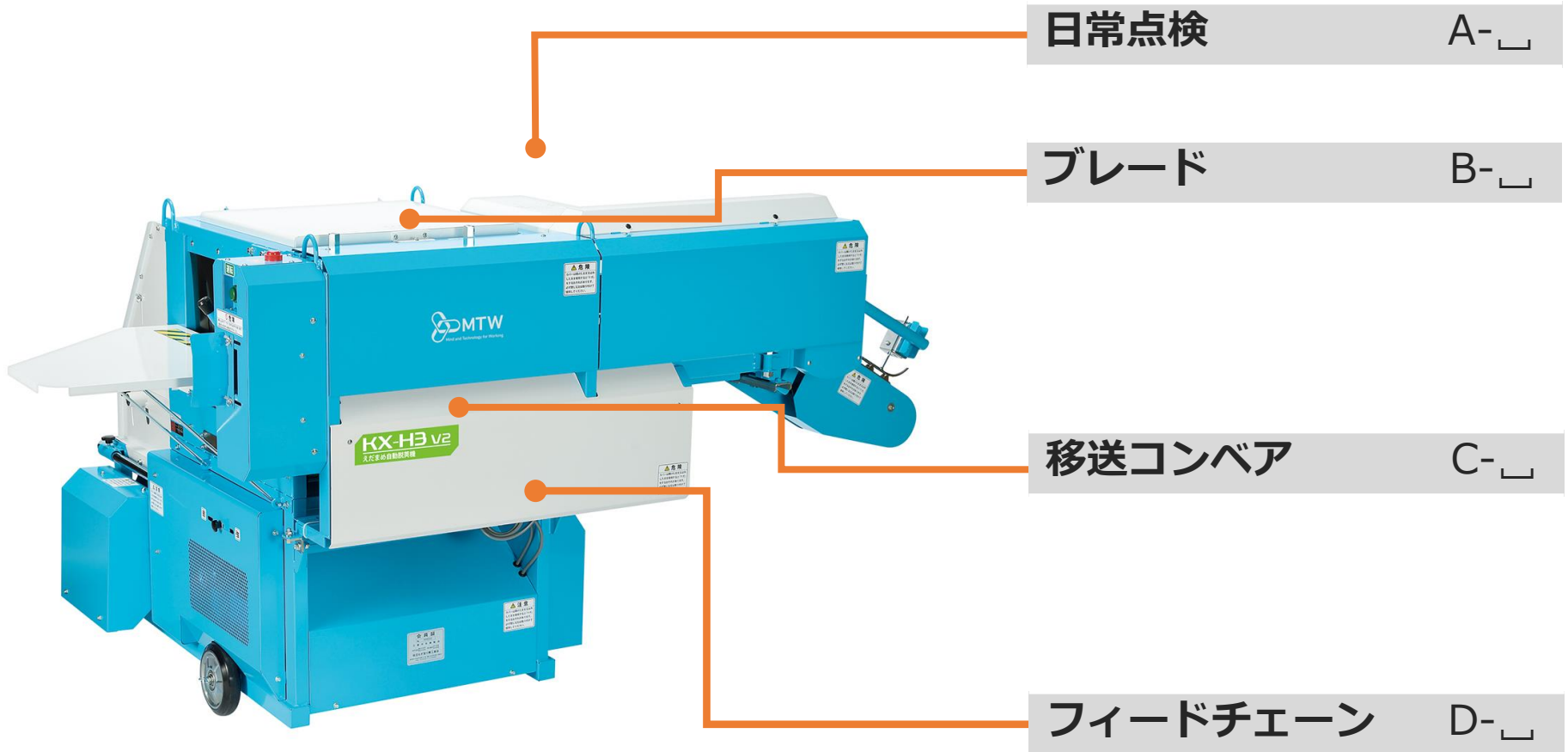
## 日常的点検を

使用前、使用後に日常点検、保守管理をおすすめしています。

点検、整備時は必ず取扱説明書をご確認ください。

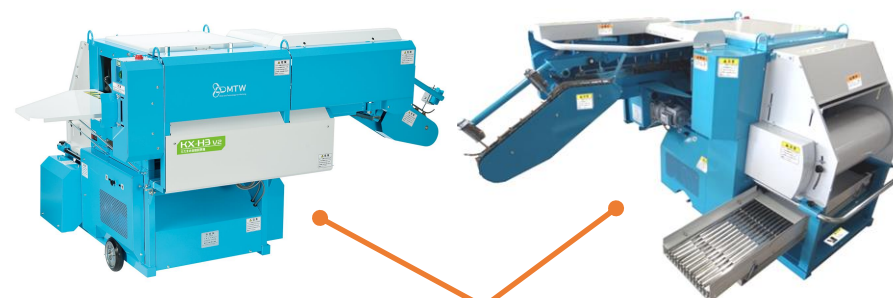
# 目次

点検・交換箇所のページを参照してください。



## 掃除方法

- ・ 使用後、機械に付着した泥・汚れ等をブラシや濡れ雑巾などでよく落としてください。
- ・ モーター部および電源部には 《水》 をかけないでください。
- ・ 機内に残留した屑はていねいに取り除き、ネズミなどが入らないように注意してください。
- ・ 濡れたり、水分が付着したままでなく、機械を 《乾燥状態》 にしておいてください。

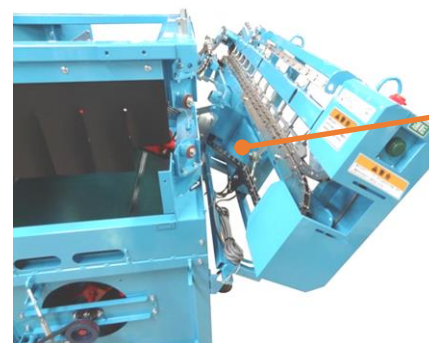


全体：  
泥・葉くずの除去



ブレード：  
巻付き枝の除去

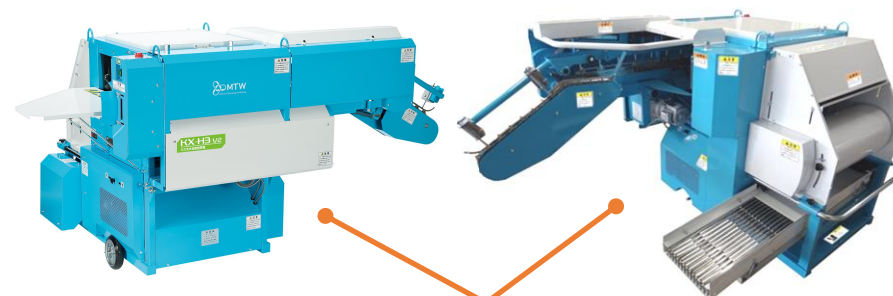
移送コバア：  
泥・葉くずの除去



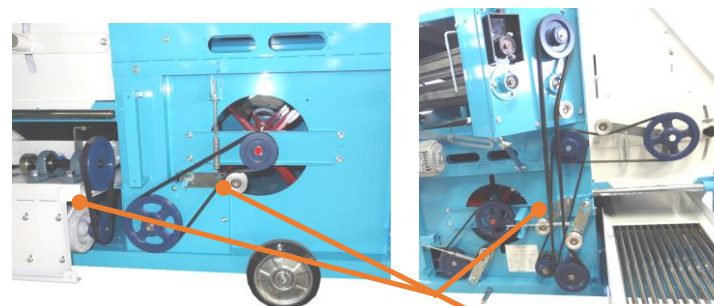
フィーダー：  
泥・葉くずの除去

## 点検方法

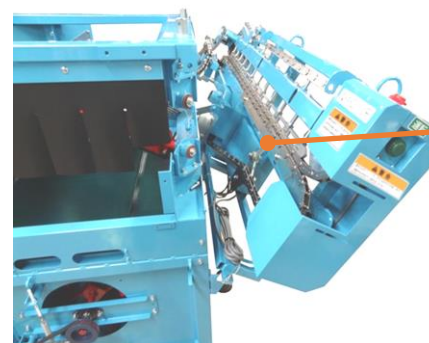
- ・ 〈ボルト・ビス〉に、ゆるみや脱落がないか。
- ・ 〈Vベルト〉にゆるみや摩耗がないか。
- ・ 〈フィードチェーン〉に伸びや摩耗、錆付きがないか。
- ・ 〈ブレードゴム〉に傷や摩耗がないか。
- ・ 〈移送コンベア〉に傷がないか。
- ・ その他、異常がないか。



全体：  
ボルト、ビスゆるみ点検



Vベルト：  
ゆるみ、摩耗点検



フィードチェーン：  
伸び、摩耗、錆点検



ブレード：  
傷、摩耗点検

移送コンベア：  
傷点検

## 注油方法

・ 付属の《食品用機械潤滑油》を注油してください。

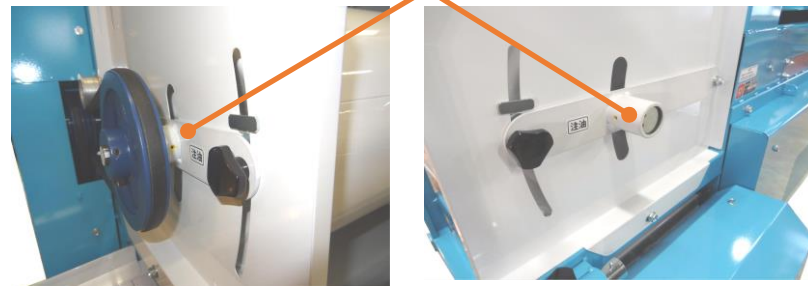
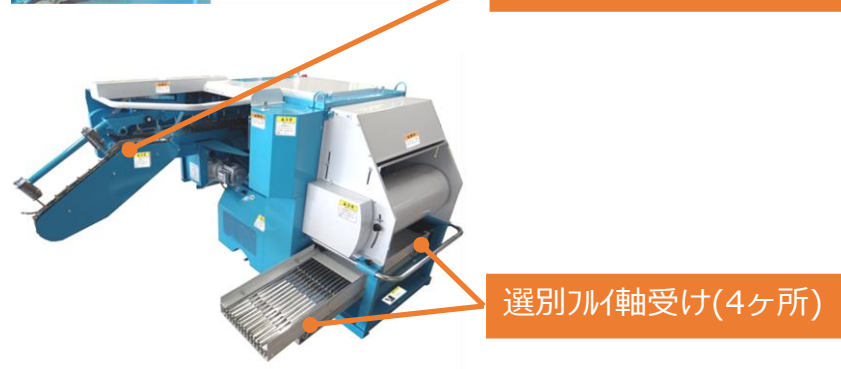
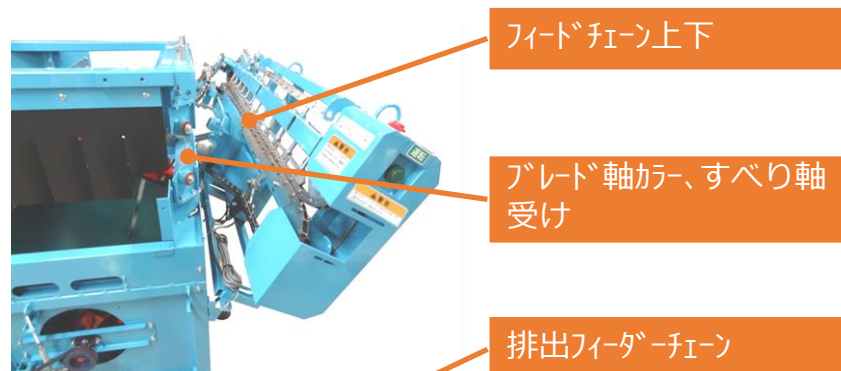
(注). 《グリス》などは粘度が高く、ゴミや泥が付着しますので、決して使用しないでください。

・ 〈フィードチェーン上下〉、〈排出フィーダーチェーン〉

・ 第1ブレードの〈ブレード軸カラー〉・〈すべり軸受〉

・ 〈選別フルイ軸受け部〉

・ シーズン前後に 〈排出ドラム軸受け部〉



## 調整方法

- ・フレキシブルカップリング部の○印4ヶ所の泥を取除き、キャップスクリューを緩めカバーを取り外します。
- ・○印2ヶ所のホーローネジを緩めます。
- ・ブレードを回転させ、位相が一致させます。
- ・ホーローネジを締付け、カバーを取付けます。



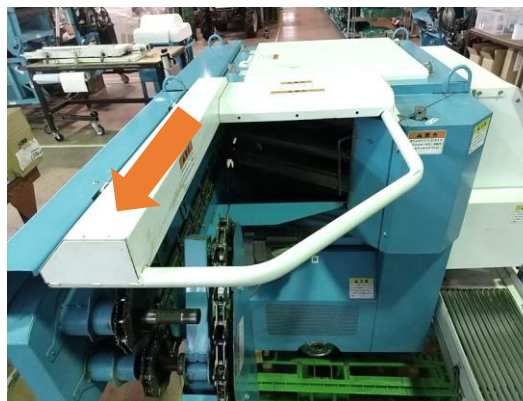
## 調整方法

- ・ギヤケースカバーを取り外します。
- ・○印2ヶ所のホーローネジ(120°位相)を緩めます。
- ・ブレードを回転させ、位相を一致させます。
- ・ホーローネジを締付け、カバーを取付けます。



## 交換方法

- ・ 排出部上カバー矢印方向へ取り外し、覆いフタを開きます。



- ・ 六角穴付ボルトの穴部土を取除き、両面のブレードカバーを取り外します。



- ・ ナットの土を取除きます。

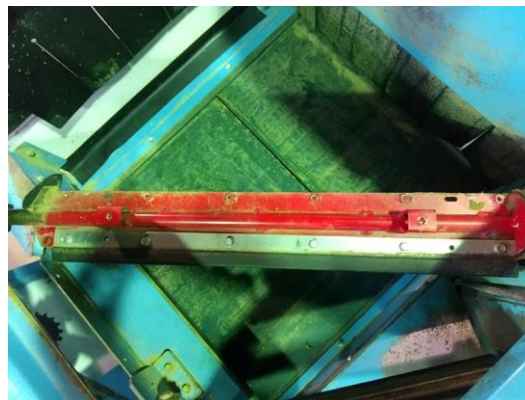
- ・ ボルト, ナットを取外し、両側の第一ブレード, 入口ブレードを取り外します。





## 交換方法

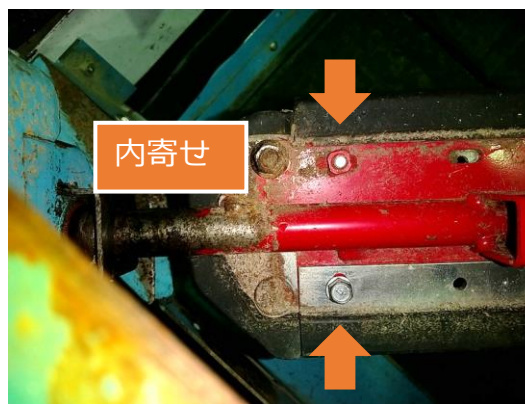
- ・両側の第一ブレード,入口ブレードを仮組みします。



- ・第一ブレードはゴムが平行ではなく、“ハの字”に位置調整します。

- ・先端側（フィーダー側）は内側に寄せます。

- ・根元側（駆動側）はツバ側面とゴム根元が同じ位置になるようにします。

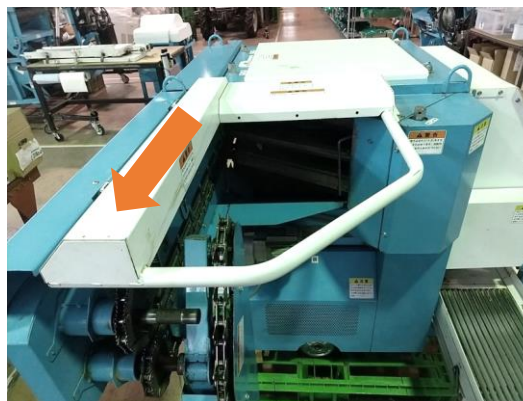


- ・位置が決まったら、各ブレードを本締めします。

- ・ブレードカバーを取付けます。

## 交換方法

・ 排出部上カバー矢印方向へ取り外し、覆いフタを開きます。



・ フィーダー部を開きます。

・ 六角穴付ボルトの穴部土を取除きます。



・ 六角穴付ボルトを取外し、第二ブレードを取り外します。

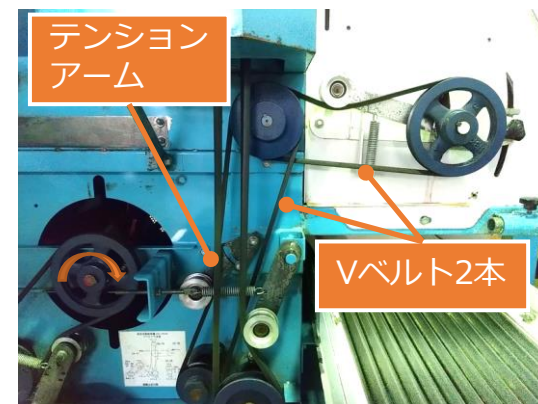
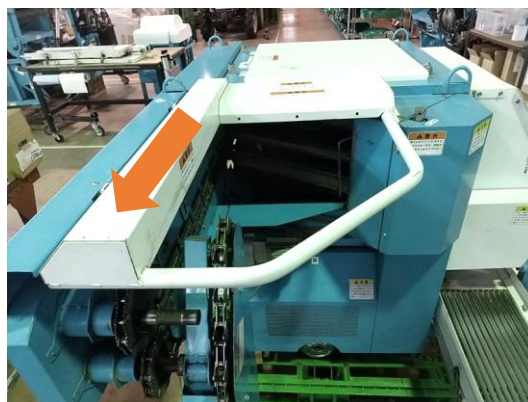
・ メタルケースに第二ブレードをはめ込みます。

・ 付属の**新品六角穴付ボルト**に変え取付ます。



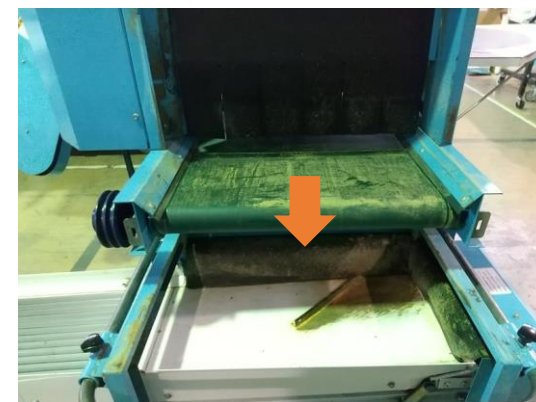
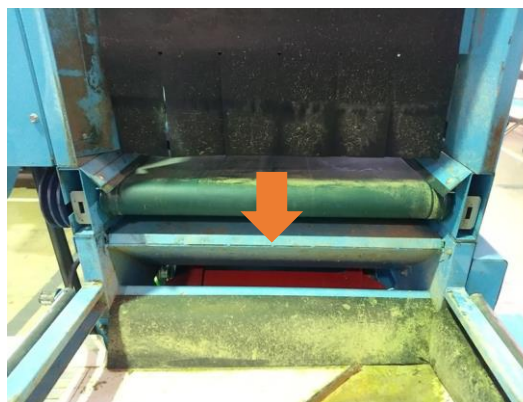
## 交換方法

- ・ 排出部上カバーを矢印方向へ取り外します。
- ・ フィーダー部を開きます。
- ・ 本体右カバー2個を取り外します。
- ・ テンションアームを緩め、Vベルト2本を取外します。  
(ブロープーリー回転させながら)
- ・ 選別ドラム組品を取付けている、両側2本のボルトを緩めます。
- ・ 選別ドラム組品を上側へ取り外します。



## 交換方法

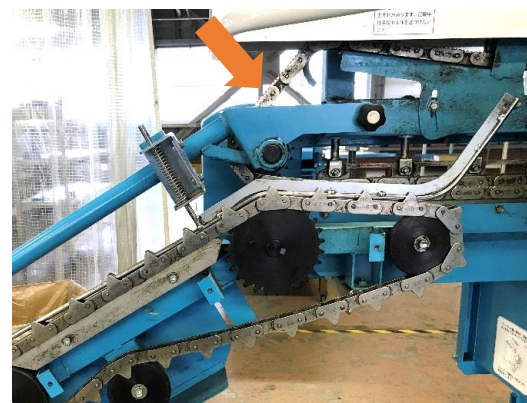
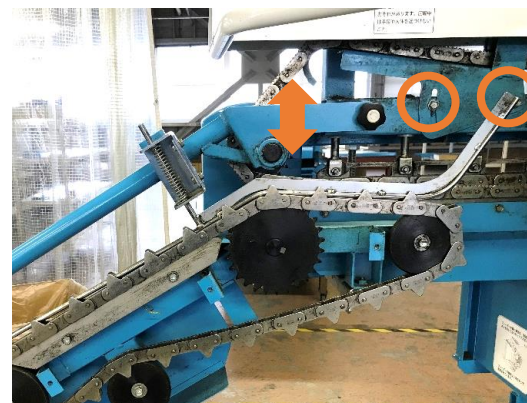
- ・ 本体左右面のM6ボルト4本を取外します。
- ・ 移送コンベアを本体フレームから引抜きます。
- ・ 移送コンベアのはまり込み部を掃除をし、移送コンベアを取付けます。



## 調整方法

- ・ O印2箇所のフランジボルト (M8×16) を緩め、チェーンガイドテンションを上にスライドし、張りを調整します。

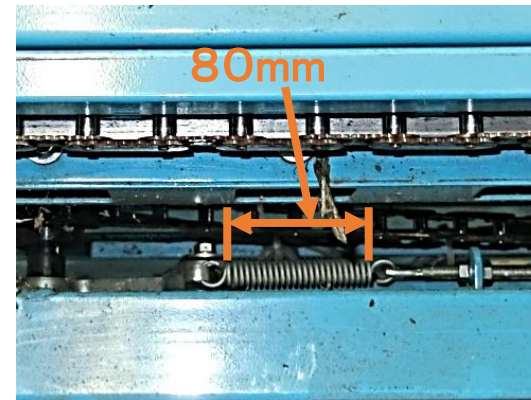
- ・ 矢印部分を指で押してみても、10mm程度のたるむよう調整します。



## 点検方法

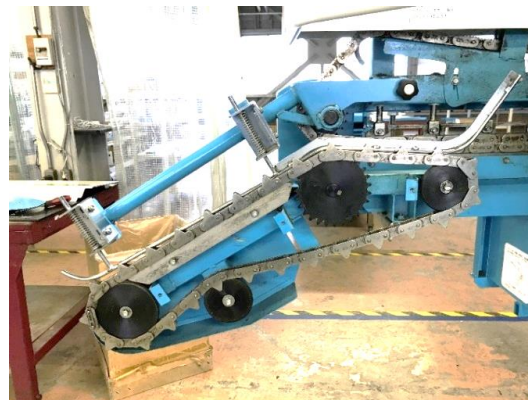
- ・ O印フィーダーテンション部のカバーを取外します。

- ・ フランジナット (M8) を緩め、O印の張りスプリング長さが80mm程度に調整します。



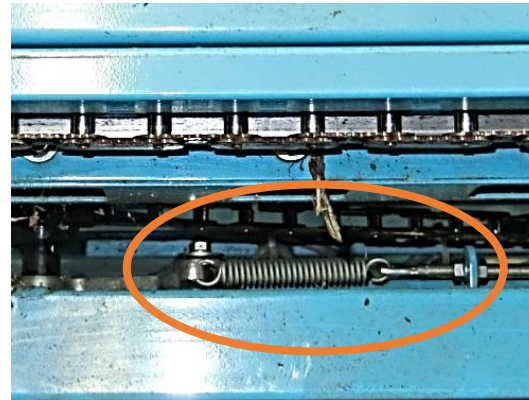
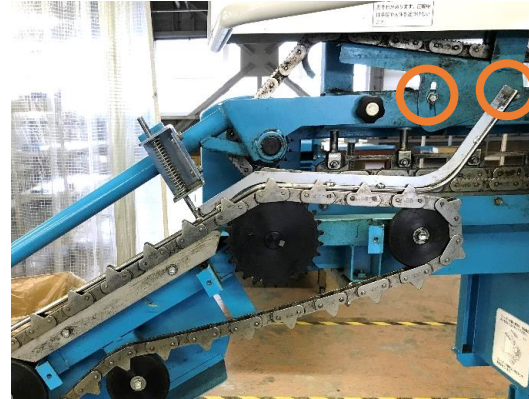
## 調整方法

- ・ 排出フィーダー部のカバーを取外します。
- ・ ○印ナット (M10) を緩め矢印のローラーを上動かしてテンションを調整します。
- ・ 写真の矢印部分を指で押してみても10mm以下のたるむように調整します。



## 調整方法

- ・外れた側の上,下テンションを緩めます。
- ・フィーダー部を開きます。
- ・外れた場所を確かめ、チェーンを直します。
- ・チェーン張りを調整します





## 交換方法

- ・ 交換する上,下テンションを緩めます。
- ・ フィーダー部を開きます。
- ・ 排出フィーダー側スプロケット部にチェーン止め金具を移動し、取り外します。
- ・ 排出フィーダー側からチェーンを引張り抜き取ります。
- ・ 逆の手順でチェーンを通し取付け、テンションを調整します。

